

夢あふれる学校図書館

～1年を振り返って～

令和6年度
広島県立尾道商業高等学校

本校では「図書館は商業教育実践の場」をモットーに、図書館に入りやすい雰囲気づくりや、視覚に訴えることで本を手に取りやすくするなど、様々な工夫や取り組みを図書委員とともにこなっています。

春

新年度のスタートに向け、ソファや本の配置替えをおこないました。



夏

夏休み中は委員会で POP 作りや百科事典の使い方ワークショップ、大学附属図書館見学へ。



秋

読書週間中には図書委員発案で学級文庫の設置や、特製しおりの配布という新たな試みことができました。また、図書館の資料である新聞を使った授業での支援もおこないました。

古典の日



読書週間に合わせ、朝の読書活動、本を借りた人へ図書委員特製しおりのプレゼント、学級文庫の設置などに取り組みました。

新聞を利用した国語科の授業



学期に1度おこなわれる朝読の風景

冬

校内最大の行事、尾商デパートにあわせた展示や、クリスマスの展示をしました。また、今年度も蔵書点検をおこないました。

大きなツリーも登場しました

尾商デパート特別展示

商業高校らしい図書館とは何かを考え、図書委員をはじめとした生徒が活躍できる場となるよう、司書教諭、学校図書館担当、ひいては学校全体一丸となって取り組んでいきます。